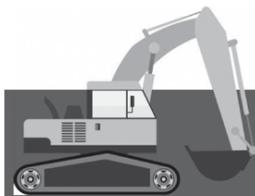


宮古島市総合庁舎完成



宮古島市総合庁舎が2020年に竣工、2021年に開庁予定。

建物の広さは、現在の平良庁舎の約6倍（1階部分の面積）で、保健センターが併設されるなど行政サービスの向上が期待されています。



城辺地区統合中学校 建設工事着工

令和3年4月の開校を目指して、城辺地区統合中学校「城東中学校」の新築工事が、令和2年6月に着手される予定です。

平一放課後児童クラブ開所

「宮古島市放課後児童クラブ整備計画」に基づき、新たに平良第一小学校区内に平一放課後児童クラブの整備が進められています。



宮古空港搭乗待合室の拡張

急激に増加している観光客に対応するため宮古空港ターミナルの搭乗待合室を拡張を行っており、座席数が160席増の570席になる予定です。



東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー

宮古島市も聖火リレーのルートとして選定されており、2020年5月3日（日）に宮古島市内を聖火が駆け抜けます。



宮古島市制 15周年

平成17年10月1日に、旧5市町村（平良市・城辺町・下地町・上野村・伊良部町）が合併し誕生した「宮古島市」は、15周年の節目の年を迎えます。
(2005年に発行した広報誌みやこじま第1号 ↑)



宮古島市リサイクルセンター (プラザ棟)の供用が始まる



完成後は、ゴミの排出抑制や有効利用等の推進・実践について学習を行う普及活動拠点施設となります。

2020年 新年の話題

新年の宮古島市は、どんな出来事があるのでしょうか？
今年の主な話題をお届け！



平良港クルーズ船バース供用開始



『国の国際旅客船拠点形成港湾』に指定されている平良港に、14万トン級のクルーズ船が停泊できる長さ370mの岸壁の整備が進められており、今年春頃の供用開始が予定されています。

伊良部大橋橋詰広場観光拠点施設の 供用開始



伊良部大橋の伊良部島側たもとで建設が進められている『伊良部大橋橋詰広場観光拠点施設』は、今年4月からの供用開始に向けて整備が進められています。

待機児童解消に向け施設整備促進

待機児童解消に向け、4月から（公立）砂川保育所が再開されるとともに、定員70名の（法人）はっぴい保育所、（小規模保育施設）ぽっぽ保育所が開設する予定です。



島内全域で光ブロード バンドサービス提供開始

あらゆる分野で情報通信技術における利用環境の地域格差がなくなり、島内全域でICTによる利便性の向上が期待されます。



高等教育機関の設置作業本格化

設置に向けた調査・検討などの取り組みが進められている高等教育機関の設置について、来年度から誘致に向けた本格的な作業が始まります。



宮古島国際スポーツセンター (仮称)の施設整備に着手

昨年の台風13号で屋根の一部が損壊した、宮古島市総合体育館に替わる新施設建設に向けた基本計画策定に着手します。



伊良部屋外運動場（平成の森公園内） 整備事業工事着工



今年は、メインスタジアムの他、各種研修等で利用可能なスポーツ交流（仮称）等の整備を予定しています。